

「e-Tax を活用した確定申告書の作成方法」

2015年 1月24日 河出 修

〔確定申告書作成の流れ〕



〔確定申告書を書面で提出する場合〕

1. 国税庁ホームページを表示する。 <http://www.nta.go.jp/> (Windows 8の場合はデスクトップから起動)
2. 確定申告特集を表示する。
 ★「申告書等の作成を開始される方」を押す。

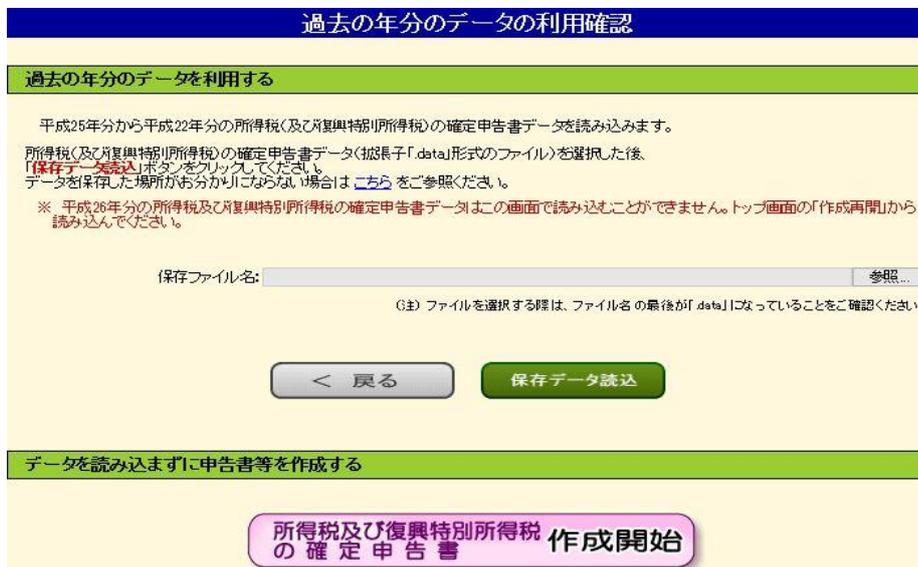


- ★「書面提出」を選択する。
(e-Taxについては後で説明する)

- ★「申告書等印刷を行う際の確認事項」を入力。
- ★「所得税の確定申告書作成コーナー」を選択。



- ★「過去の年分のデータの利用」ボタンを押した場合は下記画面が表示される。



- ★過去のデータを利用
「参照」ボタンを押し、利用するデータを選択する。
「保存データ読込」ボタンを押しデータを読み込む。

- ★過去のデータを利用しない
「確定申告書作成開始」ボタンを押す。

- ★申告書の選択 : 真ん中の赤色枠の「申告書作成へ」を押す。
- ★「申告書の作成を始める前に」を入力。
 ●「所得、所得控除等の入力フォームについて」中の「以前の入力画面で申告書を作成する」にチェックする。

3. 確定申告書の入力（下線の有る項目には入力画面があります）

所得・所得控除等入力

**① 全ての申告に対応
(②以外の方)**

**② 給与・雑（公的年金など）
・一時・配当（総合）のみの方**
→不要な項目の背景色をグレーにします。

具体的な入力例

手引きを表示

(単位：円) 分離課税の所得（土地建物や株式等の譲渡所得、退職所得など）はこちら

	事業	不動産	利子	配当	給与	雑	課税される所得金額 (9)-(25)又は第三表	(26)		
収入金額等							上の(26)に対する税額 又は第三表(86)	(27)		
							配当控除	(28)		
							投資税額等控除			
					(オ)		（特定増改築等） 住宅借入金等特別控除	区分 □	(30)	
					(カ)		政党等寄附金等特別控除		(31)～ (33)	
					(キ)		住宅耐震改修特別控除 住宅特定改修・認定住宅 新築等特別税額控除	区分 □	(35)～ (37)	
					(ク)		差引所得税額 (27)-(28)-(29)-(30) -(31)-(33)-(35)-(37)		(38)	

★給与所得入力画面

★雑所得（公的年金等）入力画面 ---> 「厚生労働省を表示」ボタンを押すと所在地、名称が表示される。

区分	支払金額	源泉徴収税額
所得税法第203条の3第1号適用分	円	円
所得税法第203条の3第2号適用分	円	円
所得税法第203条の3第3号適用分	円	円
年金の種類別	本人	
	特別障害者	その他の障害者
		控除対象配偶者の有無等
		有 無 老人控除対象配偶者
控除対象扶養親族の数		障害者の数
特定	老人	その他
		社会保険料の金額
		円

支払者	<input type="button" value="厚生労働省を表示"/>	所在地[全角28文字以内] 千代田区霞が関 1-2-2 例：千代田区霞が関 1-2-2 名称[全角28文字以内] 厚生労働省 例：厚生労働省
-----	-----------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------

※ ボタンをクリックすると、右の欄に所在地等を表示します。

(注) 支払者が、厚生労働省以外の場合には、所在地及び名称欄に直接入力してください。

源泉徴収票が2枚以上ある場合は「もう1件入力する」ボタンをクリックした後、未入力分の源泉徴収票について入力してください。

もう1件入力する

★雑所得（公的年金等）「厚生労働省以外」は「もう1件入力する」ボタンを押し、金額、支払者を入力する。

★雑所得（その他）入力画面

★雑所得（その他）必要経費入力画面

★医療費控除 入力方法の選択

医療費控除

入力方法の選択

平成26年中に支払った医療費の入力方法について、次のうちいずれかを選択してください。

入力案内を表示するには右の「入力案内を表示する」をクリックしてください。 [入力案内を表示する](#)

チェック	入力方法
<input type="radio"/>	医療費の領収書を治療ごとに入力する ・電子申告を行う場合で領収書の添付を省略する方 ・書面で申告書を提出する場合で明細書の作成をする方
<input type="radio"/>	医療費集計フォームに入力したデータを読み込む ※ 読込後は、上の「医療費の領収書を治療ごとに入力する」が選択された状態となります。
<input type="radio"/>	医療費の合計額のみ入力する ・明細書を作成済みで医療費等の合計額が計算されている方 ※ こちらの入力方法を選択される方は、電子申告を行う場合であっても領収書の添付を省略することはできません（領収書及び明細書の提出（又は提示）が必要です。）。

★医療費集計フォーム（ダウンロードしたExcel表）→ Ver. 10 から Ver.20 に変更された。

医療費集計フォーム Ver20										
入力した合計金額	医療費、交通費			補償金		●ご利用に当たって				
						ご利用に当たってはシート「ご利用に当たって」の内容をご確認ください。				
No	支払年月日			支払った医療費、交通費【必須】	左のうち、補填される金額	医療を受けた人	続柄	治療内容、医薬品名など	病院などの所在地	病院などの名称
	年(西暦)【必須】	月	日	(単位:円) (半角数字9桁以内)	(単位:円) (半角数字9桁以内)	(全角10文字以内)	(全角4文字以内)	(全角20文字以内)	(全角20文字以内)	(全角20文字以内)
入力例	2013	1	1	123,456,789	123,456,789	国税 太郎	本人	骨折治療・入院	〇〇市△△町1-2-2	財務外科医院
1										
2										

(注)ダウンロードしたExcel表は「互換モード」の「iryohi_form.xls」になっている。

★社会保険料入力画面

社会保険料控除

社会保険料の種類 (全角10文字以内)	支払保険料
選択してください。 <input type="text"/>	円 <input type="text"/>
選択してください。 <input type="text"/>	円 <input type="text"/>
選択してください。 <input type="text"/>	円 <input type="text"/>

★生命保険料入力画面 ★配偶者控除入力画面 ★扶養控除入力画面 他
★確定申告書画面 (入力結果が表示される)

収入金額等	配当 <input type="checkbox"/>	(オ)		税金の計算	(特定増改築等) 住宅借入金等特別控除 <input type="checkbox"/>	(30)			
	給与 <input type="checkbox"/>	(カ)	1,600		政党等寄附金特別控除 <input type="checkbox"/>	(31)			
	雑 <input type="checkbox"/>	公的年金等	(キ)		864	住宅耐震改修特別控除 住宅特定改修・認定長期優良 住宅新築等特別控除 <input type="checkbox"/>	区分 <input type="text"/>	(32)~ (34)	
		その他	(ク)		600	電子証明書等特別控除 <input type="checkbox"/>		(35)	
	総合繰渡 <input type="checkbox"/>					差引所得税額 (27)-(28)-(29)-(30)-(31)-(32)-(33)-(34)-(35))		(36)	150
	一時 <input type="checkbox"/>	(サ)				災害減免額 <input type="checkbox"/> 外国税額控除 <input type="checkbox"/>		(37)~ (38)	
					源泉徴収税額	(39)	984		

4. 確定申告書の印刷

★住民税等入力画面 ★住所・氏名等入力画面 ★申告書等印刷画面

申告書等の印刷

■ 印刷する帳票の選択

印刷する帳票を選択します。
※ 印刷する必要がない帳票については、項目のチェックを外してください。

チェック	項目名	容量 (KB)
<input checked="" type="checkbox"/>	申告書日第一表【提出用】	20K
<input checked="" type="checkbox"/>	申告書日第一表【控用】	20K
<input checked="" type="checkbox"/>	添付書類台紙 ※	4K
<input checked="" type="checkbox"/>	申告書日第二表【提出用】	16K
<input checked="" type="checkbox"/>	申告書日第二表【控用】	16K
<input checked="" type="checkbox"/>	提出書類等のチェックシート	13K / 1ページ

※ 「添付書類台紙」は、源泉徴収票など提出される書類を貼るための台紙ですので、書類を提出される場合には、こちらの台紙を出力し、書類を貼って申告書等とともに提出してください。

印刷する帳票の選択が終了したら、以下の「帳票表示・印刷」ボタンをクリックして、「開く」で表示してください。
また、表示されたPDFのウインドウにある印刷ボタンをクリックし、申告書等を印刷してください。
→帳票の表示・印刷方法はこちら

帳票表示・印刷

●「帳票表示・印刷」ボタンを押すとPDFファイルを「保存」→「ファイルを開く」で帳票が表示される。
→ PDFファイルを印刷する。(ファイル名は「h26syotoku.pdf」です。)

★印刷画面の表示――>印刷指示：「ファイル」→「印刷」→「印刷」

茨木 税務署長 平成 26 年分の 所得税及び復興特別所得税の確定申告書B FA0120

住所 〒569- 大阪府高槻市道鶴町 フリガナ カワテ 氏名 河出

生年 3 月 日 電話番号 072-669-

収入金額等 所得

事業等	⑦	
農業	①	
不動産	②	
利子	④	
配当	⑤	
給与	⑥	000
雑		
公的年金等	⑧	000
その他	⑨	000
総合課税		
短期	⑦	
長期	⑧	
一時	⑨	
事業等	①	
農業	②	
不動産	③	
利子	④	

課税される所得金額 (①-⑥)又は第三表 (⑩-⑭)又は第三表の⑯	26	000
上の⑳に対する税額又は第三表の㉑	27	550
配当控除	28	
区分	29	
(特定増収等)住宅借入金等特別控除	30	
政党等寄附金等特別控除	31	
特定制度等特別控除 (基本特給等・控除対象配偶者特別控除)	32	
妻引所得税額 (①+②+③+④+⑤)	38	550
災害減免額	39	
妻引所得税額 (基礎所得税額 (⑩-⑭))	40	550
復興特別所得税額 (⑩ × 2.1%)	41	838
所得税及び復興特別所得税の額 (⑩ + ⑪)	42	388
外国税額控除	43	
所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額	44	800
前年度繰り越前払金 (⑫ - ⑬ - ⑭)	45	412

第一表 (平成二十六年分以降用)

国税庁HP (2015:01:09:14:09:56.16) 平成 26 年分の 所得税及び復興特別所得税の確定申告書B FA0074

住所 大阪府高槻市道鶴町 フリガナ カワテ 氏名 河出

所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	種目・所得の生ずる場所又は給与などの支払者の氏名・名称	収入金額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
給与	株式会社	000	000
雑 (年金)	厚生労働省 千代田区蔵が関 1-2-2	000	800
雑 (年金)	パナソニック企業年金基金 大阪府門真市甲町1番19号	000	000
雑 (年金)		000	0
雑	利息相当分パナソニック株式会社 大阪府門真市大門真1006	000	0
		所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額の計	800

所得から差し引かれる金額に関する事項

⑩ 雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類など
⑪ 医療費控除	支払医療費	円	保険金などで補填される金額
⑫ 社会保険料控除	社会保険の種類	支払保険料	円
⑬ 寄附金控除	寄附金の種類	支払寄附金	円
⑭ 生命保険料控除	新生命保険料の計	円	旧生命保険料の計
⑮ 地震保険料控除	地震保険料の計	円	旧長期損害保険料の計
⑯ 配偶者控除	配偶者の氏名	生年月日	配偶者控除

第二表 平成二十六年分以降用

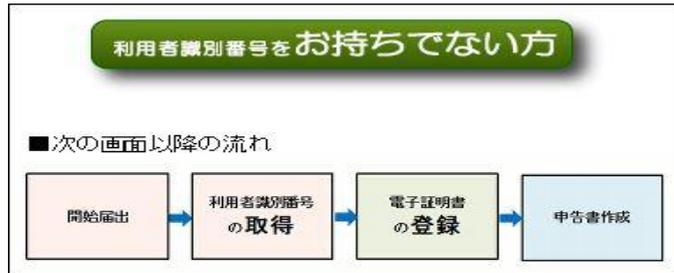
★確定申告書データ保存画面

確定申告書データ保存

「データ保存」ボタンをクリックするとこれまでに入力した内容を「確定申告書データ」(拡張子: data)として保存します。
 保存が終了したら、「戻る」ボタンをクリックしてください。
 なお、保存したデータは、トップ画面の「作成再開」から読み込むことができます。
[→保存データの読み込み方法はこちら](#)

[e-Taxを利用する場合の準備]

1. 利用者識別番号の取得



開始届出(個人の方用) 作成コーナー

氏名等の入力 → 納税地及び提出先 税務署の入力 → 暗証番号等の入力 → 入力内容の確認 → 利用者識別番号等の通知

氏名等の入力
以下の項目を入力し、『次へ』をクリックしてください。

氏名(フリガナ) ※必須	セイ : <input type="text"/> (例)コクセイ	メイ : <input type="text"/> (例)タロウ (全角カタカナ)
氏名 ※必須	姓 : <input type="text"/> (例)国税	名 : <input type="text"/> (例)太郎 (全角)
生年月日 ※必須	昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 (半角数字)	
電話番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> (半角数字)	
職業(事業内容) ※必須	<input type="text"/> (全角)	

●「利用者識別番号等の通知」は、印刷して大切に保存しましょう。

2. 利用環境の確認

●OS、ブラウザ、PDF閲覧ソフト

3. 電子証明書の取得 (電子証明書が有効期限切れの場合は、再登録が必要)

電子証明書は住民基本台帳カードに格納されますので、住民票のある市役所等の窓口で、住民基本台帳カードを入手し、「電子証明書発行申請書」等を提出して電子証明書(公的個人認証サービスに基づく電子証明書)の発行を受けてください(手数料が必要で
す。)。詳しくは、住民票のある市役所等へお問い合わせください。

(注)電子証明書が不要な場合
税理士等が納税者の申告書等のデータを作成し、送信する場合は、税理士等の電子署名を付与し、電子証明書を添付することにより送信することができます。

電子証明書の有効期間は3年です

4. ICカードリーダーの購入

5. ソフトウェアのインストール・設定

(1)ICカードリーダーのドライバのインストール

(2)作成コーナー事前準備

Windowsをご利用の方

「平成26年分事前準備セットアップ」ツールは、平成26年分の確定申告書作成コーナーの利用に必要な次の5つのインストール及び設定をまとめて行うことができる便利なツールです。
右記のボタンをクリックして、「平成26年分事前準備セットアップ」ツールをパソコンにダウンロードした上でご利用ください。

(※)前年又はそれ以前に「事前準備セットアップ」を行った場合でも、平成26年分の「事前準備セットアップ」を行う必要があります。

[平成26年分事前準備セットアップツール実行手順書\(別ウィンドウで開きます。\)](#)【PDF/510KB】

★「事前準備セットアップ」ボタンを押し、ソフトのダウンロードを行う。

・ jizen_setup.exe

★「jizen_setup.exe」をダブルクリックし、事前準備ソフトをインストールする。

(1)信頼済みサイトの登録

(2)ルート証明書のインストール

(3)公的個人認証サービス利用者クライアントソフトのインストール

(4)署名送信モジュールのインストール

[確定申告書を e-Tax で送信する場合]

1. 「e-Tax」を選択する。



- ★「e-Tax を行う際の確認事項」を入力。
- ★「利用者識別番号(数字16桁)をお持ちの方」を選択。
- ★「利用者識別番号」、「暗証番号」を入力し、「情報検索」ボタンを押す。
- ★「検索完了」画面が表示されるので、「OK」ボタンを押す。
- ★「情報検索結果の確認」画面が表示されるので、「次へ」ボタンを押す。
- ★「所得税の確定申告書を作成」を選択。
- ★申告書の選択
- ★「申告書の作成を始める前に」を入力。
- 「所得、所得控除等の入力フォームについて」中の「以前の入力画面で申告書を作成する」にチェックする。

2. 確定申告書の入力

- 書面で提出の場合と同じ。

3. 確定申告書の送信準備

- ★住民税等入力画面
- ★住所・氏名等入力画面
- ★送信準備(送信前の申告内容確認)画面

送信準備 (送信前の申告内容確認)

e-Taxにより送信する内容の確認を行ってください。
確認後、「次へ」ボタンをクリックしてください。

■ 申告書等の印刷

送信する書類名などが記載された「送信票兼送付書等」や、申告する内容が確認できる「申告内容確認票」を表示しますので、「送信前の申告内容確認」ボタンをクリックしてください。
なお、確認しない項目については、チェックを外してください。

チェック	項目名	容量 (KB)
<input checked="" type="checkbox"/>	申告書等送信票(兼送付書)	13K
<input checked="" type="checkbox"/>	申告書B第一表【申告内容確認票】	20K
<input checked="" type="checkbox"/>	申告書B第二表【申告内容確認票】	16K

- 「送信前の申告内容確認」ボタンを押すと、申告書内容が表示される。

- 「入力データを保存する」ボタンを押し、入力データを保存する。

★送信準備(利用者識別番号の入力)画面

「数字16桁の利用者識別番号」を入力する

4. 確定申告書の送信

★申告書等送信画面

申告書等送信

ICカードの準備

1 ICカード発行元の認証局サービス名を選択してください。
※ 市区町村で取得した住民基本台帳カードの場合は、「公的個人認証サービス」を選択してください。

認証局サービス名: 公的個人認証サービス

2 上で選択した内容をご確認いただき、「次へ」ボタンをクリックしてください。

次へ

電子申告等データの送信

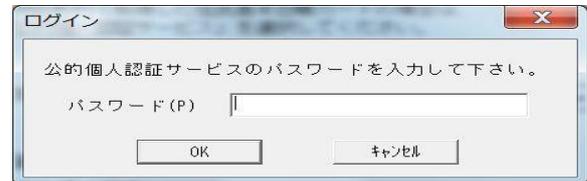
電子申告等データを送信します。
利用者識別番号取得時に設定した暗証番号を入力し、「送信」ボタンをクリックしてください。
※ 暗証番号を変更した場合は、変更後の暗証番号を入力してください。

利用者識別番号 [REDACTED]

暗証番号 [REDACTED]
[半角8文字以上50文字以内] 暗証番号の入力値を表示する

送信

- 「次へ」ボタンを押すと、「公的個人認証サービス」のパスワード入力を求められる。



- パスワードを入力し、「OK」ボタンを押す。
- 「電子証明書の内容確認」が表示されるので、「次へ」ボタンを押す。

- 「利用者識別番号」用の暗証番号を入力し、「送信」ボタンを押す。

- 電子申告用データが送信され、「即時通知」が表示される。→「受信通知確認」ボタンを押す。

- 「受信通知」が表示される。→「送信終了(次へ)」ボタンを押す。

5. 確定申告書の印刷

- 「送信票兼送付書等印刷」画面が表示される。
- 「帳票表示・印刷」ボタンを押すとPDFファイルを「保存」→「ファイルを開く」で帳票が表示される。→ PDFファイルを印刷する。(ファイル名は「h26syotoku.pdf」です。)